

第7回 れきぶん講演会

戦国期中越地域の 領主と地震

地震から
長岡の歴史を探る！

戦国時代の長岡を中心とした中越地域は、どのような人々によって治められたのでしょうか。本講演では、近年の研究によって明らかになったこと、解明されていないことを紹介します。

令和8年
10/17 土

14:00～15:30 (開場13:30)

会場 長岡市歴史文書館 講座室

講師 片桐 昭彦氏
(新潟大学人文学部准教授)

◆講師プロフィール◆

1973年生まれ。中央大学大学院博士後期課程を修了。博士(史学)。東京大学地震研究所特任研究員などを経て、2019年から現職。戦国時代における権力と文書、前近代に全国各地で発生した地震を研究。主な著作に『戦国期発給文書の研究』ほか。

定員 60人(先着) / 入場無料

申込み 9月10日(木)～10月10日(土)に
長岡市歴史文書館へ来館またはお電話で
TEL 0258-36-7832

主催 長岡市歴史文書館

〒940-0849 新潟県長岡市長倉西町458-7
TEL 0258-36-7832 FAX 0258-37-3754

開館時間: 午前9時から午後5時まで

休館日: 日曜日、月曜日、祝日、12/29～1/3

<https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/rekibun>

